



ときのかえ Good News for Japan

救世軍が日本で働きを始めた翌年一八九六年(明治29年)にも、宮城、岩手、青森各県を大津波が襲い、甚大な被害をもたらしました。当時、働きを始めて聞

もない救世軍は、さつそく義捐金を募り、被災地に送りしました。英語の表記の「The Salvation Army」を日本語の「救世軍」と訳したのは、東京市長にもなった尾崎行雄ですが、正に「名は体を表す」の諺どおり、救世軍の活動は、日本という地域社会を救うための働きであり、救いの戦いの働きでもありました。

当時ユダヤの国は、ローマ帝国の属国として支配され、その敵であるローマ人のために税金を取り立てる徴税人は、敵国のスパイ、売国奴と言われ、嫌われていました。ザアカイはその職業の頭でしたから、当然嫌われていたでしょう。しかしその彼は、イエスが通る所へ先回りし、背が低かったために、周囲の目もはばからず、いちじく桑の木に登ってまでイエスを見たいと願ったのです。イエスは、そのザアカイ一人のために、彼に近づき、声をかけて彼の名を呼び、彼の家泊まりました。これを

見ていた人々は、「イエスは、罪深い男のところに行って宿をとつた」と非難しました。けれどもザアカイは、自分の生き方が間違っていたことを悟り、「主よ、わたしは財産の半分を貧しい人々に施します。また、だれかから何かだまし取っていたら、それを四倍にして返します」と告白したのです。イエスは、その告白を聞き「今日、救いがこの家を訪れた」と言われました。

救世軍は、「世」を救う神の軍隊として始まりました。その究極の目的は、イエス・キリストによる救いです。救世軍の「救」の字は、私たちの本質である靈魂の救いを得ること。すなわち「救霊」です。日本は、震災を通して救命や救援の尊さを体験しました。更に「救霊」の必要を知ることが重要です。今こそ古のザアカイの物語で言われているように、魂の救いの価値をキリストの救いの中に見いだすこと、これこそが、本当の意味の日本という「世」を復興させる「救い」です。

キーワードは「救い」

眞鍋精一



仮設住宅を訪ね、支援物資を届ける(福島県)



イエス・キリストを信じる決心の祈り

謹んで震災のお見舞いを申し上げます。一日も早い被災者の方々の心の平安の回復と、被災地の復興をお祈り申し上げます。

平成二十三年十一月一日発行
昭和二十二年一月二十四日(第三種郵便物認可)

明治二十八年創刊 毎月一日・十五日発行

創立者 ウイリアム・ブリス 大將リンダ・ボンド (万国本営 英国ロンドン) 日本司令官 吉田 眞 (救世軍本営 東京都千代田区) <http://www.salvationarmy.or.jp> E-mail: webmaster@salvationarmy.or.jp

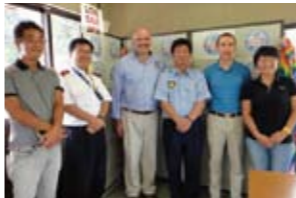


世界をみつめて

〈海外〉 性的人身売買犠牲者のための働き——国連によると、毎年1,230万人の強制労働で3,160億ドル(24兆円)の利益が生まれているということです。このうち200万人が人身売買の犠牲者で、80パーセントが女性と子どもです。彼らは127カ国から売られ、137カ国の地域で強制労働や性的奴隷の目的で搾取されています。救世軍は、この奴隷制度に対して断固闘いを挑み、犠牲者のケア、法律改正のための働きを推し進めています。オーストラリアの救世軍は、2008年から、人身売買された女性たちのための「安心の家(Safe House)」をオープンし、匿われた女性たちの人権を守るためのサポートやサービスをおこなっています。

ナイジェリア洪水被災地支援——首都ラゴスを中心に主要な地域に大きな被害が出ましたが、救世軍万国本営の緊急支援サービスからの援助により資金を得て、500世帯以上(3000人以上)の人々に、1カ月に必要な食料と生活雑貨(衣服、ベビー服、ブーツ、スリッパ、洗面用品など)を届けました。

〈日本〉 被災地では、秋も深まり、仮設住宅では冬に向けての対策や、高齢者の孤立予防策などの模索がなされていますが、救世軍もそのニーズに応えるために行政との話し合いを進めています。さらに大きな規模の支援として、仮設住宅での給食施設の建設や仮設店舗街の建設のプロジェクトが実施される予定です。これは、買い物に不便な所にある仮設住宅地に住み、毎日の食料を確保することが難しい人々のためのものです。これら、検討中の支援プロジェクトの実際を確認するために、万国本営とアメリカ救世軍



ワールド・サービス・オフィス(SAWSO)から、担当者が来日し、被災地に出向き視察をしました。

救世軍の社会福祉施設

- 保育所**
札幌市しせいかん保育園(011-204-9560)
桑園保育所 北海道・札幌市(011-221-6630)
菊水上町保育園 北海道・札幌市(011-821-2879)
佐野保育園 栃木・佐野市(0283-22-4081)
呉保育所 広島・呉市(082-321-4711)
- 児童養護施設**
機恵子寮 東京(03-3729-0357)
世光寮 東京(03-3381-0545)
希望館 大阪(0726-23-3758)
愛光園 広島(0823-21-6374)
豊浜学寮 広島(0823-68-2029)
- 婦人保護施設**
婦人寮 東京(03-3381-0992)
東京都新生寮 東京(042-522-2306)
大阪アベノ地下街救世軍
カウンセリング・ルーム(06-6773-2956)
- 特別養護老人ホーム**
恵泉ホーム 東京・清瀬市(042-493-5161)
- ケアハウス**
いずみ(恵泉ホーム併設)(042-496-7575)
併設: ホームヘルパーステーションいずみ
- 老人保健施設**
ブリス記念老人保健施設グレイス
東京・杉並区(03-3380-1248)
併設: 杉並区地域包括支援センター「ケア24和田」、ケアマネージメントセンター和田、訪問看護ステーション、訪問介護ステーションルツ・ナオミ
- アルコール依存症者支援施設**
自省館(救護施設) 東京・清瀬市(042-493-5374)
男子社会奉仕センター
東京・杉並区(03-5860-2992)
- 男子宿泊施設**
自助館 東京・中央区(03-5860-2994)
新光館 東京・新宿区(03-5860-2818)

発行日及び定価
発行日 毎月一日・十五日
定価 一日号一部五〇円(六六〇円)
十五日号一部六〇円(六六〇円)
クリスマス特集号(十二月一日号) 一部一〇〇円(六六八円)
一年分(二七〇円+送料七二八円)
振替・〇一八〇五十四〇〇〇

印刷所 救世軍本営
代表者 吉田 眞
編集人 齋藤 恵子
〒101-0051 東京都千代田区
神田神保町二ノ十七
電話 東京(03)三三七〇八八一
印刷所 救世軍本営
図書印刷株式会社



ナイジェリア 支援物資を届け、被災者に喜ばれる

『ときのかえ』クリスマス特号2011
Christmas Hope (12月1日発行)
クリスマス・メッセージ
信仰の体験談
五十嵐有爾さん(白洋舎顧問)
アマリア・ネクラエシュさん(歌手、新潟のぞみルーテル教会牧師夫人)
*ほかに
ぜひお求めください!(1部100円)

老人保健施設
ブリス記念老人保健施設グレイス
東京・杉並区(03-3380-1248)
併設: 杉並区地域包括支援センター「ケア24和田」、ケアマネージメントセンター和田、訪問看護ステーション、訪問介護ステーションルツ・ナオミ

アルコール依存症者支援施設
自省館(救護施設) 東京・清瀬市(042-493-5374)
男子社会奉仕センター
東京・杉並区(03-5860-2992)

男子宿泊施設
自助館 東京・中央区(03-5860-2994)
新光館 東京・新宿区(03-5860-2818)

~救世軍バザーのご案内~
救世軍バザー場
東京都杉並区和田2-21-2 TEL.03-5860-2992
中野富士見町(東京メトロ丸ノ内線)より徒歩10分
オープン 毎週土曜日 9~14時

救世軍バザー場 江東出張所
東京都墨田区太平4-11-3 TEL.03-3626-0738
錦糸町(東京メトロ半蔵門線/JR)より徒歩10分
オープン 毎週土曜日 10~15時

☆リサイクル品豊富!ご利用ください!
(新中古衣料、雑貨、電気製品、家具など)

(取扱支部)
救世軍は、統一協会、エホバの証人、モルモン教ではありませんが、これらの問題でお悩みの方は、右救世軍にご相談ください。

救世軍とは?

The Salvation Army

国際的なキリスト教会(プロテスタント)で、本部はイギリス・ロンドンにあり、世界124の国と地域で活動しています。1865年の創立当時から、貧困にあえぐ人々、搾取されている女性たち、仕事につけない人々、お酒のために身をもち崩した人々、十分な世話や教育を受けられない子どもたちなど、社会的に弱い立場の人々の必要に応えながら、神の愛を伝えてきました。その結果、様々な社会福祉施設、病院がつくられ、学校が建てられて今に至っています。

現在では、国際的な協力体制の下、緊急災害支援、難民支援、開発途上国自立支援などの働きも積極的におこなっています。

日本においては、1895(明治28)年に救世軍の働きが始まりました。そして、廃娼運動の推進、女性や子どもの保護、職業斡旋、無料宿泊所、結核病院の設立、アルコール依存症者の支援、街頭給食など、その時々々の社会の必要に応える働きをおこない、神の愛を伝えてきました。

現在は、47の小隊(教会にあたる)と10の分隊(伝道所にあたる)、2つの病院(ホスピス併設)、様々な社会福祉施設(左記参照)を通して働きを進めています。

2011年 感謝祭募金結果

(2011年10月7日現在)
ご協力を心から感謝し、下記のとおりご報告申し上げます。

北海道地区	1,052,600
関東東北地区	2,369,200
東京東海地区	8,606,550
西日本地区	3,498,600
医療部	586,074
社会福祉部	2,133,234
士官学校	1,606,500
全国合計	19,852,758

(この欄に通信文を書くとき第三種扱いになりません)



「このバザー場にはどのくらい勤めていらっしゃいますか?」

渡辺 一つの間にか十七年が経ちました。最初はほとんど知らなかったアルコール依存症のことや、依存症者の方たちとの関わりの中で、いろいろなことを学ば

せてもらいました。特に、アルコール依存症という苦しみをもっている人に対しては、サポートする職員もパートやアルバイトの人々も、共に寄り添って助け合いながら働くことの大切さを感じています。

「何がそうさせたのでしょうか?」

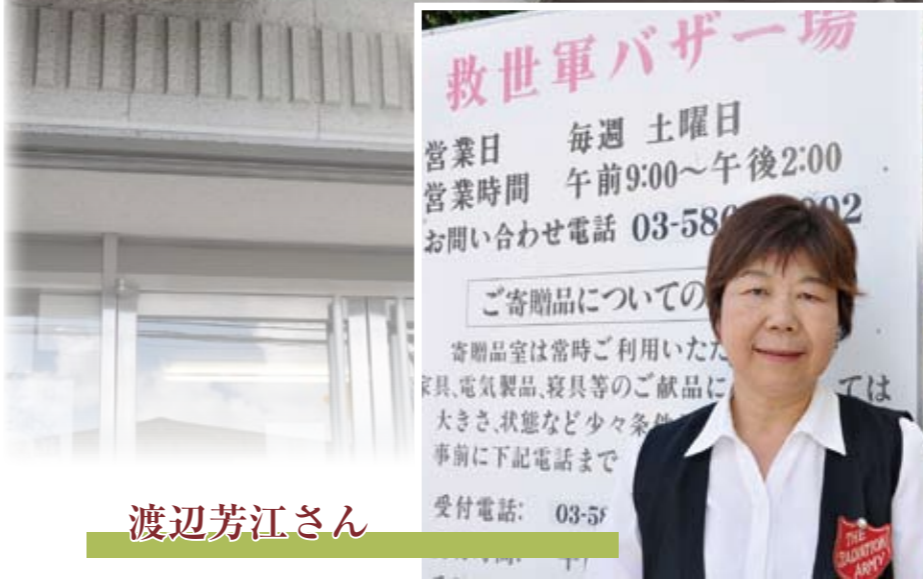
渡辺 それまでにも何度か、神様はいろいろな事を通して導いてくださっていたと思います。

「神様は今まで、その時々で渡辺さんを導いてきてくださったんですね。」

「お兄さんの言われた「ちよつとゆつくりできるよ」ということが、本当になったんですね。」

〈インタビュー〉

信じるのに「遅い」ということはありません!



渡辺芳江さん

「どうしてこのバザー場で働くようになったのですか?」

渡辺 母が亡くなってちよつと一年半経った頃、兄からバザー場で事務員がいなくて困っているのだから来てくれないかという話がありました。

「お兄さんの言われた「ちよつとゆつくりできるよ」ということが、本当になったんですね。」

東京・杉並区に、救世軍のバザー場があります。毎週土曜日には、大勢の人々で賑わいます。

「そのお兄さんとは再会されたのですか?」

渡辺 はい。実はその兄が大阪で救世軍を通してギャングのとりこの人生から救われて、クリスチャンになり、すっかり変えられたんです。

「どうしてこのバザー場で働くようになったのですか?」

渡辺 母が亡くなってちよつと一年半経った頃、兄からバザー場で事務員がいなくて困っているのだから来てくれないかという話がありました。

「お兄さんの言われた「ちよつとゆつくりできるよ」ということが、本当になったんですね。」



老人ホーム慰問のためにトーンチャイムの練習 (小隊で)



毎週土曜日のバザー開催日には、売り場に出ます

この部分を封書か葉書に貼り、裏面の救世軍にお送りください。